

日本国語教育学会中学校部会 令和七年度第一回公開研究会の「」案内

日時 一月一四日（土）午前九時五〇分～一時三〇分頃（終了予定）
(受付：午前九時三〇分～九時五〇分)

会場 筑波大学附属中学校（東京都文京区大塚一―九一―）

研究テーマ

国語単元学習の創造～中学校国語科が育む力とは何か

研究内容

- 1 開会行事・授業説明 午前九時五〇分～十時一〇分
- 2 公開授業 午前一〇時一〇分～一時一〇分
- 単元 「見立て」と「いじば」～問い合わせひらく、いじばのつながり～
　　授業者 細田広人（筑波大学附属中学校）

（単元の概要）

「見立て」を手がかりに言葉の働きや表現の力を捉え直し、身近な言語生活と連続する言語文化を視野に問いを立てて追究する。さらに次年度の修学旅行（滋賀県）を見据えた事前学習としても位置付け、国語科の学びを総合的・探究的な視点につなぐ単元学習を展開する。

3 研究協議 午前一時一〇分～一時三〇分頃

「中学校国語科で学び手を育てるために何をすればいいのか？」

（）日々の授業の見直しと「単元」の発想による授業づくり～

展望 笠井正信（本学会理事・中学校部会長）
諸連絡等

参加の方法(参加費無料)

○対面による開催です。オンライン（ハイブリッド）による開催は行いません。
○申し込み方法

会場・資料準備の都合上、次のURL・QRコードから開く事前申し込みフォームから、二月一三日（金）一八時までにお申し込みいただきますよう協力をお願ひいたします。
事前申し込みをされていない方は、当日受付にてお申し込みください。
<https://forms.office.com/r/tRAEBGrEYrE>

※お問い合わせは、会場校の担当（細田）までメールをお送りください。
hosoda.hiroto.fe@un.tsukuba.ac.jp

